

生徒の実態に応じた

教科書の活用と指導の工夫

～各教科の「見方・考え方」を働かせる学びを目指して～

千葉県立湖北特別支援学校 電話 04-7188-0596
FAX 04-7188-0598



研究のポイント

研究指定を受け、教科書を活用した指導内容や指導方法に視点をあて、研究を進めている。本校は高等部単独(普通科・専門学科併置)の特別支援学校である。専門学科は、これまでも準教科書を使用した教科指導を行っているが、より効果的な教科書の活用を図ることや、各教科の「見方・考え方」を働かせる学びの視点を意識していくことが課題である。また、普通科は、国語・数学・理科・社会の学習を進める上で、学習指導要領に示されている各教科の目標・内容の理解を深め、年間指導計画の立案と見直しを行い、教科書を導入するための土台作りが課題であり、研究のポイントである。

■学校の概要 <https://cms2.chiba-c.ed.jp/kohoku-sh>

- (1) 高等部単独（普通科・専門学科併置）の特別支援学校
- (2) 平成26年度に「普通科」、平成27年度に「専門学科（流通サービス科）」を開設
- (3) 入学対象の生徒：知的障害のある者
- (4) 通学区域
普通科：我孫子市、印西市（印旛・本笠地区を除く）
白井市、柏市（東部地区）
流通サービス科：県全域定員3学年48名（1学年2学級）

■研究課題

知的障害のある生徒に対して、学習指導要領に基づき、生徒の実態に応じ、教科書を活用した指導内容や指導方法について実践研究を行う。

■研究の目的と方法

【研究の目的】

- 学習指導要領に基づき年間指導計画の立案と見直しを行い、指導内容を考える上では、☆本や準教科書を使用または参考にしていくことで、生徒の実態に応じた教科書の活用に繋げていく。
- 指導の方法の工夫に関しては、各教科の「見方・考え方」を働かせる学びの視点を意識することで、主体的・対話的で深い学びに繋げる。

【研究の方法】

- ・学習指導部（国語・数学・理科・社会・英語）ごとに、学習指導要領に基づいた年間指導計画の立案と見直しを行う。
- ・生徒の実態に応じて、☆本や準教科書を活用し、内容や指導方法を工夫して授業実践を行う。

■研究概要

【研究の成果】

研究の成果①

学習指導部会ごとの、学習指導要領に基づいた年間計画の立案と見直し

- ・各学習指導部会で、年間指導計画が学習指導要領に基づいているか、扱う内容に偏りがないかなどを検討し、年間指導計画の見直しを図ることができた。

研究の成果②

教科書を活用した授業実践

- ・「教科書の活用」に視点を当てた、独自の学習指導案の書式を整備した。
- ・「教科書を活用した授業実践シート」を作成した。

研究の成果③

教科書の活用と年間計画を合わせた、各教科のシラバスの作成

- ・各教科の目標、段階の目標、活用教科書(教材)、単元名、学習内容、教科書該当ページ、評価規準、授業実施日を項目としたシラバスを作成した。

研究の成果④

県内特別支援学校における教科書の活用状況調査

- ・各校の教科書の活用状況を調査し、現状や課題を把握した。専門学科や普通科職業コースの設置校での活用状況や、普通科での選定教科の傾向等が明らかになった。分析結果を今後の研究の方向性に活かしていく。

【今後の課題】

研究の課題①

教科書の選定の在り方

- ・「生徒の実態に応じた」教科書を選ぶことに課題があり、実態把握のアセスメントを行い、教科書の内容について検討し、選定を進めていく。

研究の課題②

シラバスに沿った教科書を活用していくか

- ・学習指導要領が根拠となるシラバスに沿って教科指導を進め、教科書を活用しながら授業の目的やねらいを明確にした実践に繋げていく。

関連資料

- ・『くらしに役立つ国語』『くらしに役立つ数学』『くらしに役立つ社会』『くらしに役立つ理科』
『くらしに役立つ英語』 東洋館出版社
- ・『特別支援学校小学部知的障害者用教科書』『教科書解説』 文部科学省
- ・『特別支援学校中学部知的障害者用教科書』『教科書解説』 文部科学省